

# 事業報告

## <研修名>

平成30年度 社会教育関係職員等合同研修会

## <開催日時>

平成31年2月25日(月) 13:00~16:00

## <会場>

県立図書館 1階 第2・3研修室

## <参加人数>

53名

(生涯学習・社会教育行政職員:21人/社会教育施設職員:22人/社会教育関係団体等:10人)

## <研修趣旨>

生涯学習・社会教育に携わる行政職員や社会教育関係団体及びNPO関係者等を対象とした研修を合同で実施することで、県下の生涯学習・社会教育の振興のためのより一層の連携を強化し、資質・能力の向上を図る。今回は広報の重要性・必要性を学び、広報チラシの作成等、即実践に役立つ情報発信力を身につける。

## <研修内容>

### 【講話】

『ダメコンにおける広報の重要性』 講師:県立図書館 館長 塩川 也寸志

危機管理の失敗事例を通して、リスク発生後に被害を最小限に留めるダメコン(※ダメージコントロール)におけるメディアの活用など、広報機能の重要性について話がありました。

### 【講義・演習】

『実践!手描きチラシ作成で学ぶ効果的な広報媒体のポイントと発信力アップ!』

講師:イラストレーター / グラフィックデザイナー 森 海里 氏

効果的な広報媒体づくりの企画やデザインのポイント、発信力アップに繋がるテクニックなどのアドバイスを受けながら、「手描きチラシ」作成を実践し、スキルを学びました。

## <当日の様子(写真)>

【研修風景】



【講話】「ダメコンにおける広報の重要性」 講師：塩川館長



【講義・演習】「実践！手描きチラシ作成で学ぶ効果的な広報媒体のポイントと発信力アップ！」

講師：イラストレーター/グラフィックデザイナー 森 海里 氏



## <参加者感想>

- ・実践形式だったので、時間があっという間でした。即実践できそうです。
- ・久しぶりに“アナログでチラシづくり”初心に戻って楽しかったです。今までこのような演習内容がなかなかありませんでしたので、よい学習機会になりました。
- ・あっという間に時間が過ぎた。パソコンでチラシを作っていたが基本は手描きもパソコンも同じ。明日から今日のことを活かし作っていきたい。
- ・業務の中で手描きチラシ作成はしていませんが今後のデザイン作成にとても参考になりました。
- ・手描きの味わいの良さを感じた。日常的にはパソコンによる「チラシ」「広告」作りであるが、少し手描きを取り入れてみようと思った。